

平成 30 年度  
豊田中学校  
第 3 学年  
学年通信

志を胸に、新たな一歩を踏みだそう！

We want 優

真剣に集合 大きな声であいさつ 心遣い

3月18日

第26号

文責 杉田 直樹

## ○修了式代表の言葉から…

卒業式を明日に控え、今日は修了式と同窓会入会式を行いました。

豊田中学校3年間の生活も、いよいよ卒業式の1日を残すのみとなりました。

今日の修了式では、代表の今田稜真さんが今の心境を率直な言葉で発表しました。その言葉を聞きながら、時の流れの早さ以上に、みなさんの成長の早さを実感しました。

以下、紹介します。

あっという間に中学校生活が終わってしまいました。

「学校なんて行きたくない」と思っていたのに、今では「まだ学校にいたい」という気持ちの方が強く、不思議に思います。1・2年のことを言うと長くなるので、3年の時の話をしたいと思っています。3年では、たくさん思い出がありすぎて、話したいことがたくさんあります。僕がその中でも心に残っているのは修学旅行と体育大会です。僕はこの2つでどちらも実行委員をやらせてもらいました。修学旅行では、新しいクラスでやる大きなイベントでした。すごく楽しみでした。1日目から3日目まであっという間に時間が経ってしまいました。楽しいことってこんなに早く終わってしまうのかと思っている自分がいました。多分みんなもそうではないでしょうか。みんなが安全で楽しく学ぶことができたのは本当に良かったと思います。でもこれは僕たちだけが気を付けたからできたわけではありません。先生方、バスガイドさん、タクシーの運転手さんなど、たくさんの方々が僕たちのことを見守ってくださったので最高の修学旅行になったと思います。「ありがとう」と言うと、笑顔で嬉しそうに返事をしてくださる姿を見て、僕は感謝をする大切さを学びました。ここで、古山先生の「ありがとう“はキセキの言葉”の意味が分かった気がしました。

体育大会では、副実行委員長をやらせてもらいました。また、選手宣誓もやらせてもらいました。始めは正直やりたくありませんでした。でも、宣誓の中に自分の志を言う場面があり、選手宣誓をすることは自分の志に一步近づくチャンスだと気付きました。本番では全校の前で堂々と選手宣誓をすることができました。午前の部では3位で、少しあきらめていました。でもここで、クラスみんなが声を掛け合い、励まし合っている姿を見て、「もっと頑張らない」と思いました。午後の部では、綱引きとムカデリレーの2つの団体種目がありました。練習では上手い出来ないことがたくさんあり、悩みました。でも、同じ実行委員の人や、クラスの人と協力して作戦を立て、どちらの種目も1位を取ることができました。本当に嬉しかったです。選抜リレーでは、バトンで1位で渡されたものの転んでしまい、ビリになりました。申し訳ない気持ちでいっぱいでした。でも、クラスの人だけでなく、先生やクラスの人、他学年の子たちが応援してくれて、走り切ることはできました。その後、責められたりするのではなく、逆に褒めてくれました。本当に良い学年だと感じました。一生の思い出です。結果は見事優勝でした。これはクラス全員のおかげです。本当にありがとうございました。1年間で1番“志”に近づくことができた体験でした。

最後に、今までお世話になったたくさん先生方は、本当に良い人ばかりでした。僕たち生徒と真正面から向き合い、支えてくれたことは本当に感謝してもしきれません。1・2年の時は、迷惑ばかり掛けていましたが、今は、少しは成長したのではないのでしょうか。先生方の笑顔を見ると、僕たちも笑顔になれます。僕たちが卒業して、別々の道に進んでも、先生方は、変わらず、いつも通りの僕たちが大好きなままでいてください。

また会える日を楽しみにしています。今までお世話になりました。

3年代表 いまだ 今田 りょうま 稜真

